

# 国際政治

155

## 現代国際政治理論の相克と対話

日本国際政治学会編

現代国際政治理論の相克と対話	鈴木基史
国際政治学における実証分析と マルチエージェント・シミュレーションの架橋	光辻克馬 山影進
対人地雷禁止条約形成のゲーム論モデル	林光
WMD不拡散と国連安保理による規範の形成	一政祐行
国際介入と主権の社会的認識	西村めぐみ
フェミニズムで探る人間の安全保障	ニコラス林奈津子
ネットワーク分析による政治的繋がり の可視化	土屋大洋
<hr/>	
パスポート・ビザから見た統治性の諸問題	前田幸男
<hr/>	
<書評論文>	
吉田ドクトリンとその後	渡邊昭夫
戦間期日本の国際協調外交と国際連盟	西田敏宏
<hr/>	
<書評>	
三輪宗弘著 『太平洋戦争と石油』	井口武夫
バラシュ・サロンタイ著 『フルシチョフ時代の金日成』	井岡博
小川浩之著 『イギリス帝国からヨーロッパ統合へ』	池本大輔
千葉功著 『旧外交の形成』	寺本康俊

2009年3月刊